



何	性	同
が	同	性
違	一	愛
う	性	と
の	障	
？	害	
	っ	
	て	

最近、テレビで「わたし、身体は男だけど、心は女なんです」というセリフ、よく聞くような気がする。
 あ、そうだ、性同一性障害というやつね。でも、ちょっと待って。前に同性愛をテレビで見るように
 なったときも、やっぱり同じようなこと言っていた人がいなかったっけ？
 確かに、ゲイっていう人はなんかちょっと女っぽいし、レズビアンっていう人はなんかちょっと
 男っぽいイメージ。

あれ？ じゃあ同性愛と性同一性障害って実は同じものじゃないの？
 同性愛と性同一性障害ってどう違うんだろう…。

どちらもよく耳にする「同性愛」「性同一性障害」。今回は、いまさら
 人に聞けないこの2つの違いについてスポットを当ててみましょう。

正しい知識を持って、
 こともたち一人ひとりが
 自分らしく生きられる
 社会であって欲しい。
 私たちの願いです。

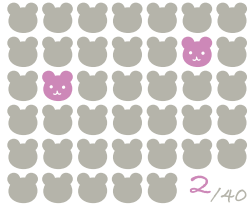
同性愛と性同一性障害って何が違うの？

同性愛と性同一性障害はどう違うのでしょうか。虹色船長に尋ねてみましょう。



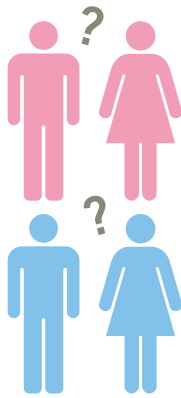
「同性愛と性同一性障害って、どう違うの?」

まず同性愛から話をしよう。**同性愛は、同性を恋愛や性の対象にすることを言うんだ。「自分は男の子で、男の子が好き」とか、「自分は女の子で、女の子が好き」という状態のことだね。**女性の同性愛者をレズビアン、男性の同性愛者をゲイと呼ぶことが多いね。大体、同性に恋をする人は人口の3~5%くらい存在するといわれているから、40人のクラスに1~2人はいる割合になるよ。ちなみに同性も異性も好きになる人のことはバイセクシュアルと呼ぶよ。それと、男性の同性愛者のことをホモ、オカマ、女性の場合レズというのもよく聞くけど、このことばでいじめられた人も多かった。だから気軽に使わないほうがいいね。



「じゃあ性同一性障害は?」

性同一性障害というのは、**誰を好きになるかという問題じゃなくて、自分で自分の性別をどう感じているか、という「自分についての感じ方」の問題なんだ。**「自分は男の子の体に生まれて、男の子として育てられてきたけど、自分は本当は女の子じゃないかと思う。女の子として生きていきたい」とか、「自分は女に生まれたけど、自分のことを女だとは思わない」とかいう状態のことをいうね。性同一性障害というのは医学上の疾患名で、この診断を受けたうえで、からだの性別を変える手術などを選ぶ人もいたんだ。

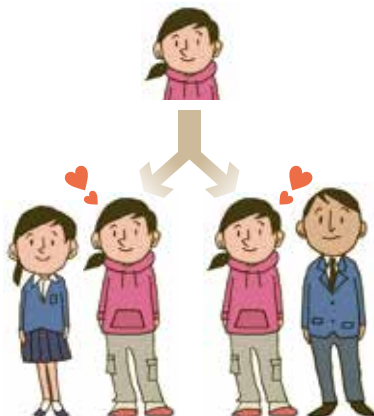


「えーと、ゲイの人が男の人を好きになるってことは、その人の心は女ってことじゃないの? ってことは、ゲイやレズビアンの人は性同一性障害ってこと?」

いやいや。「自分が女や男であると感じること」と「誰を好きになるか」は別のこととして、いったん切り離して考えると、わかりやすいんじゃないかな。というも、ほとんどのゲイもレズビアンも、それぞれ「自分が男や女であること」自体を疑っているわけではないんだ。確かに「心は乙女(笑)」みたいな言い方をするゲイもいるけれど、その人が本気で、四六時中「乙女」でいるわけじゃないしね。

「じゃあ性同一性障害の人が、たとえば女の子として生きていこうとするのに、女の子が好きになるということもあるの?」

もちろん。**性同一性障害だからといって、それだけじゃ、その人の恋愛の対象がどんな人なのかはわからないんだよ。**「オレは体が女の子だけど、男の子として生きていきたい。男の子にも女の子にも恋愛感情を持つことがある」という人もいたんだよ。



「へえ、性同一性障害の人の恋愛模様もさまざま、ということなんだね! 人間の性のあり方って本当に多様なんだなあ...! テレビを見ていると、

ゲイのタレントさんには料理やお洒落が得意な人が多いけれど、ゲイの人ってやっぱり女っぽい要素があるものなの? 反対に、レズビアンって男っぽい雰囲気の人が多いのかな?」

「男っぽい」「女っぽい」ということについては、**同性愛とか性同一性障害とかであるかないか、というよりは、その人の個性として捉えたほうがいいかもしれないね。**たしかにテレビを見ていると、料理やお洒落が得意なゲイの人もいるけど、そうじゃないゲイもたくさんいるよ。レズビアンにも、例えばすごくボーイッシュな格好が好きなお洒落好きの人や、編み物が好きな人もいます。



「そっかあ。それも人それぞれってことかあ。いつかゲイの親友が出来たら、ファッションチェックしてもらえたらと思ってたのに...残念!!」

本人がどうしたいか、周りはどう接すればいいか、「その人のあり方」と丁寧に向き合っていくことが、一番大切なかもしれないね。いろんな先入観やイメージが街の中にあふれているけど、「同性愛」「性同一性障害」だからこうなんだというイメージはさほど重要ではないよ。

「『その人のあり方』と丁寧に向き合っていくって、具体的にどうすればいいの?」

まず**居場所、仲間が重要なんだ。ただ自分が同性愛だと思っても、いきなりネットで直接友達をさがそうするのはちょっと危険だし、性同一性障害だと思っても、すぐに身体を変えてしまおうとあせらないことだね。**なぜなら、自分や家族・友達の性のあり方に悩んでいる人と直接話すことによって、自分の気づかなかった自分を発見することもできるからなんだ。その点でコミュニティセンターは最適だよ。SHIPもそのうちの1つだから、ぜひ1度たずねてみてよ。

「SHIP」とは?

セクシュアルマイノリティ(同性愛者・性同一性障害)のコミュニティスペースです。同じ悩みを持つ

立場から一人ひとりへのきめ細かいサービスを行うとともに、一般社会へセクシュアルマイノリティの理解を進めていく事を目的に、神奈川県との協働事業により運営しております。

セクシュアルマイノリティの人達が周囲の目を気にせず、同じ仲間たちが集まることができる施設。気軽に立ち寄り、おしゃべりしたり、本を読んだり、お茶を飲んだりしてリラックスできる場所として誰でも無料で気軽に使えるスペースです。また、学校の先生や家族の方からの相談や、学校からの出前授業や講演にも応じていますので、お気軽にご相談下さい。



かながわレインボーセンターSHIP

tel:045-306-6769 <http://ship.y-cru.com>

横浜市神奈川区台町14-2 ビレア台町2階

開館時間 ● 水・金・土曜 16:00~21:00 / 日曜・祝日 15:00~18:00

SHIPは、横浜CRUISEネットワークが、神奈川県との協働事業として運営しています。かながわボランティア活動推進基金21協働事業